

「滋賀県ICT推進戦略」に基づく 滋賀県の取組に関する協定

LINE



LINE 未来財団

連携項目について

LINE みらい財団

1. プログラミング教育の支援に関すること

- ① 小学校教員への研修事業の実施

2. LINEを活用した教育の推進に関すること

- ① 英語学習アカウントを高校教育および生涯学習に活用

3. SNSの安全な利用に対する県民への啓発に関すること

- ① LINEを活用した情報モラル教育の推進
- ② 情報モラル教育の講演を実施

LINE

4. AIを活用した防災対策に関すること

- ① AIを活用した被災者支援情報等の提供
- ② AIを活用した災害時の情報収集の研究

5. スマート自治体に関すること

- ① 滋賀県のLINEアカウントの充実
- ② LINEをインターフェイスとした行政サービスの充実に向けた取組の推進
- ③ ICTのさらなる活用に向けて新たに求められる人材の育成に関する支援

6. LINEを活用したこどもと親の悩み相談に関すること

- ① LINEをインターフェイスとした相談実証事業の検討
- ② トリアージ補助機能の検討

1. プログラミング教育の支援に関すること

2020年から小学校でプログラミング教育が必修化されることに伴い、滋賀県の小学校教員向けに授業を実施してプログラミング教育をサポートする。

① 小学校教員への研修事業の実施

- ◆ LINE未来財団がなるべく多くの小学校教員への合同研修会を実施
- ◆ 希望教員に対するプログラミング研修
- ◆ 教材開発を行う教員をLINE未来財団が支援

1. プログラミング教育の支援に関すること

LINE entry

The screenshot displays the 'LINE entry' programming environment. At the top, the title bar shows 'LINE entry' and '190805_作品'. Below the title bar, there's a scene management area with 'シーン 1' and a plus sign. The main workspace is divided into three sections:

- Stage View:** Shows a character (a bear) on a stage. The coordinates are 'X: 80.4, Y: 121.3'. Below the stage, there are controls for zooming and playing.
- Properties Panel:** Located at the bottom left, it shows the character's name 'くま', its position (X: 0.0, Y: 0.0), size (100.0), direction (0.0), and movement direction (270.0). It also includes rotation controls.
- Block Editor:** The central area where a script is built. The 'ブロック' (Block) tab is active. The script starts with a 'スタートボタンをクリック' (Click start button) event, followed by a 'q キーを押した時' (When q key is pressed) event. The main script block contains:
 - 'スタートボタンをクリックした時' (When start button is clicked) event.
 - '10 回繰り返す' (Repeat 10 times) loop.
 - '進む方向に 10 移動する' (Move 10 in the direction).
 - '次の イラストに変える' (Change to the next illustration).
 - '0.1 秒待つ' (Wait 0.1 seconds).

2. LINEを活用した教育の推進に関すること

① 英語学習アカウントを高校教育および生涯学習に活用

LINEで英検問題2,000問を配信する英語学習アカウントをリリースする。

- ◆ 千葉県限定リリースの時点で、16,000人が登録し日本最大級のEdTechとなったLINEの教育ICTサービス
- ◆ ほぼ同じ内容で、滋賀県版もリリース

QRで読み込んで
友だち追加してください



滋賀県英語トレーニング
LINE ID : @985cdmyb



3. SNSの安全な利用に対する県民への啓発に関すること

① LINEを活用した情報モラル教育の推進

◆ 「しがSNS安心安全ガイド」アカウントのリリース

- ✓ 子ども向け、保護者向けそれぞれのメニューを用意
- ✓ 安心ネットづくり促進協議会が開発したILASテスト（ネットリテラシー調査）をLINEに移植
- ✓ SNSが関連する事件への起因を想定した、子ども・保護者向けのトークスプリクトによる動画教材の実装
- ✓ 保護者向けに子どものスマホ安全度チェックができる設問の実装

QRで読み込んで
友だち追加してください



しがSNS安心安全ガイド
LINE ID : @shiga.snsmoral

② 情報モラル教育の講演を実施

- ◆ 希望する保護者等を対象とした講師による情報モラル教育の講演を県内全域で実施

3. SNSの安全な利用に対する県民への啓発に関すること

しがSNS安心安全ガイドのイメージ

こども用メニュー

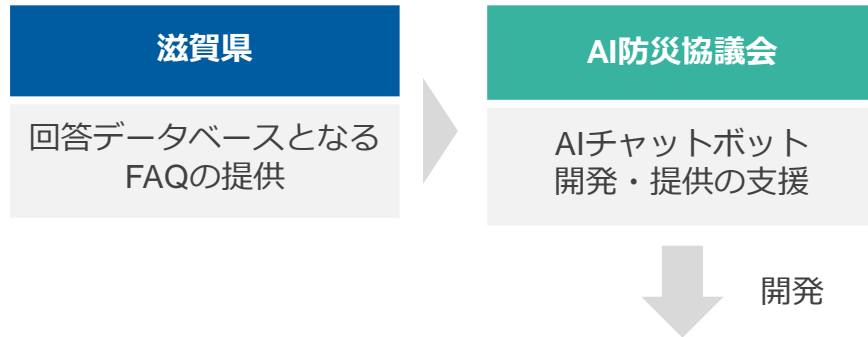


保護者用メニュー



4. AIを活用した防災対策に関すること

① AIを活用した被災者支援情報等の提供



※「AI防災協議会」

LINE社をはじめとする民間企業、研究機関、自治体で構成されている。

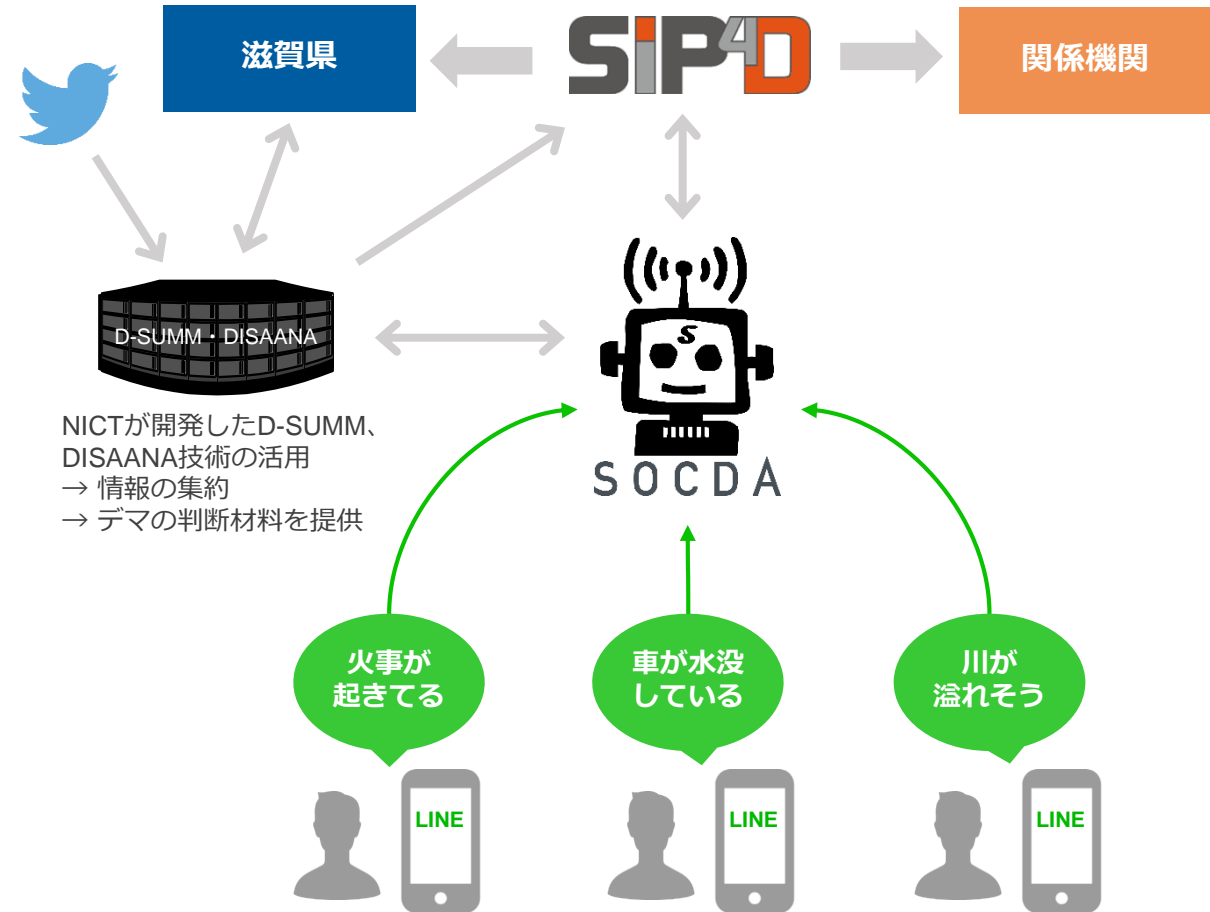
滋賀県は加入済み。

AI・SNS等をはじめとする先端技術・ITインフラを活用した災害対策に取り組んでいる。



被災者支援等に関する情報提供

② AIを活用した災害時の情報収集の研究



5. スマート自治体に関すること

① 滋賀県のLINEアカウントの充実

◆ 滋賀県 新公式アカウントを開設

滋賀県に関する情報を提供する統合型アカウント。
 ここから、各事業アカウントなどに遷移する。

QRで読み込んで
 友だち追加してください



滋賀県
 LINE ID : @shigapref



その他「LINE」を活用した取り組み

◆14自治体統合の観光AI「明智光秀AI」

明智光秀とゆかりのある14の自治体が明智光秀AI協議会を設立し、共同で「明智光秀AI」を開発、運用。

LINE公式アカウントを通じて会話に応じられる人工知能として明智光秀が現代によみがえる。

「明智光秀AI」は、多くのユーザーとの会話の中で、観光客を誘引、回遊を図る。

※14自治体

- ・ 京都府京都市
- ・ 京都府福知山市
- ・ 京都府亀岡市
- ・ 京都府長岡京市
- ・ 京都府南丹市
- ・ 京都府京丹後市
- ・ 岐阜県岐阜市
- ・ 岐阜県可児市
- ・ 岐阜県恵那市
- ・ 岐阜県土岐市
- ・ 滋賀県
- ・ 滋賀県大津市
- ・ 滋賀県近江八幡市
- ・ 福井県



QRで読み込んで
友だち追加してください



明智光秀AI協議会
LINE ID : @akechimitsuhideai



6.LINEを活用したこどもと親の悩み相談に関すること

LINE相談による長野県の実績 こども達の悩みをLINEで相談受付

■実施事項

- (1)自動応答による各種相談窓口の案内
- (2)情報コンテンツの配信
- (3)「LINE」を利用したいじめ・自殺相談を試行

■結果

9月10～23日の2週間の17時から21時にかけて長野県内の約12万人の中学生・高校生を対象に悩み相談を受け付け。

2週間で1,579件のアクセス、3分の1に当たる547件の相談に対応。

前年度1年間の電話相談259件を大きく上回った。

相談件数等		電話による子どもからの相談件数 =259件（H28年度・年間）	
相談アクセス数（時間内）	1,529人		
相談対応実績（2週間）	547件		
相談内容（LINE）	H28 電話（%）		
いじめに関すること	45件	9.8%	28.2%
不登校に関すること	3件	0.7%	3.9%
交友関係・性格の悩みに関すること	119件	26.0%	36.3%
学校・教員の対応に関すること	45件	9.8%	15.8%
家族に関すること	27件	5.9%	8.5%
その他（学業・恋愛に関することなど）	219件	47.8%	7.3%
ひやかし等	89件		



6.LINEを活用したこどもと親の悩み相談に関すること

① LINEをインターフェイスとした相談実証事業の検討

令和2年度にトライアルで一定期間、LINE社等と連携した実証事業の実施を検討する。

- ◆実証事業の結果を踏まえ、滋賀県における効果や課題等を把握した上で、令和3年度に向けた相談体制等を検討

② トリアージ補助機能の検討

LINE相談におけるトリアージ補助機能（相談内容のうち特定キーワードを抽出し、緊急性の高い相談について、アラートを上げる仕組み等）について検討する。